

「巡視船とさ」遠距離海難対応 (2月21日 於、千葉県犬吠埼南東 約1,000km)



転覆船の状況



潜水士による潜水搜索

2月18日(火)「犬吠埼南東 約1,000kmの海上で転覆している船を発見した。」旨、付近海域を航行中の外国船舶から118番通報。
当庁航空機による調査の結果、転覆船は、令和元年12月千葉県内の漁港を出港しその後、行方不明となっていた漁船(日本人男性3名乗り組み)であることが判明。
「巡視船とさ」は、本件対応のため派遣され、同月21日(金)潜水士により転覆船内等の潜水搜索に従事しました。(船内及び周囲に行方不明者を認めず)